

神奈川県立

川崎工科高等学校

School Guide 2027

2年生から専門コースを選択する学校です。

初めは「ものづくりが
好きからでいい。

進学にも
就職にも強い

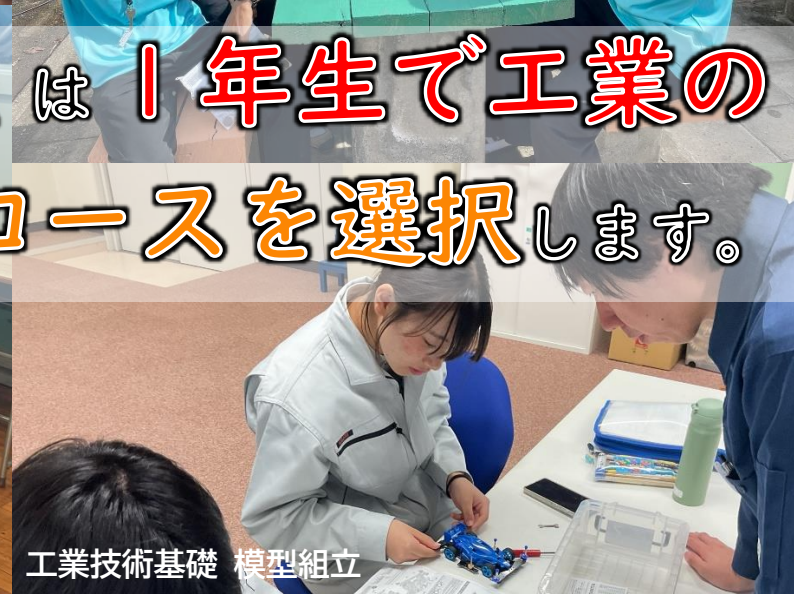
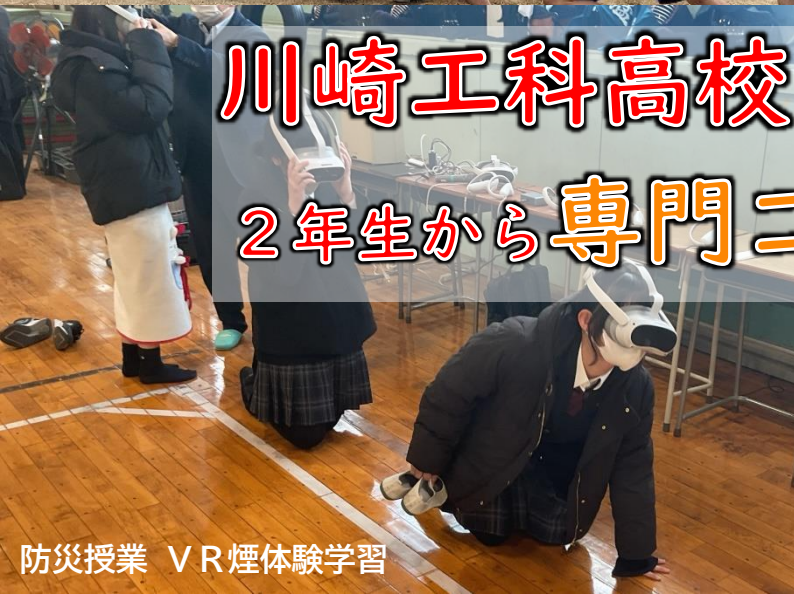




初めは「ものづくり」が

川崎工科高校は1年生で工業の

2年生から専門コースを選択します。



防災授業 VR煙体験学習

工業技術基礎 模型組立

学校教育目標

1. 社会の変化に対応できる確かな知識と技術を身につける。
2. DX社会に対応できる、独創的な創造力を育成する。
3. 自ら課題を発見し解決するための思考力・判断力・表現力等を育成する。
4. 他を思いやり、互いに成長できる人間関係をつくることのできる強く健やかなところを育成する。

総合技術科1学年 令和9年度入学生 教育課程

1年次 29単位	共通科目 22単位										専門科目 6単位		総合的な探究の時間 LHR
	言語文化	公共	数学 I	数学 A	科学と人間生活	体育	保健	音楽 I	英語コミュニケーション I	情報 I	工業技術基礎	実習	
単位数	2	2	3	2	2	3	1	2	3	2	3	3	1

制服について



・男子

黒の詰襟の学ランタイプ
ストライプが入っています。

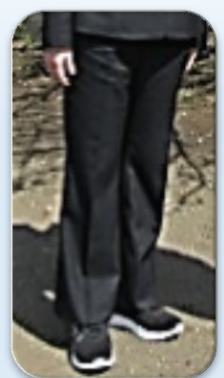


・女子

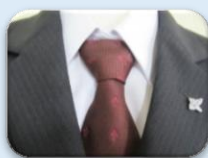
紺の3つボタンジャケット、リボンまたはネクタイ、スカート(チェックまたは無地) またはスラックスが選べます。



無地



リボン



ネクタイ



チェック

スラックス

好きからでいい。

基礎となる幅広い分野を学び

近年、持続可能な社会を目指しインフラや産業を維持する上で資源をむだなく使えるようにし、環境にやさしい技術や製作の方法をより多く取り入れることを求められています。

本校では1年生の実習や工業技術基礎、総合的な探究の時間などの学習を通して、環境に配慮した工学を学ぶ人材にかかせない広い視野を持てるよう目指します。

2年生以降の授業や3年生の課題研究では自ら問題を発見して課題を解決する学習を取り入れ、教科横断的な学習を展開しています。

工業技術基礎 アーク溶接

工業技術基礎 パーキングパウダーの性質

川崎工科の特徴

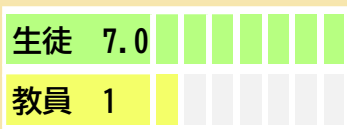
- 1年生はすべての専門コースの基礎内容を学習します。
- 入学時のクラス編成は30人以下にして、きめ細かい指導を行います。
- 1年生の秋に希望のコースを決定します。
- 2年生以降はコース選択の人数を基にクラス編成を行います。
- 2年生から自分の選択したコースにてより専門的・実践的な知識と技術を学習します。
- 3年生では、**進学に必要な科目**（物理・化学・数学Ⅲ・数学Cなど）や資格取得に必要な専門科目を選択して学習できます。
- 1人1台端末を有効に活用し、**生成AI**などICT技術を活かした**高度な情報活用能力の育成**を進めています。
- ★ **国家資格**（第一種電気工事士 技能士3級 危険物取扱者 など）の取得にも力を入れています。
- ★ **大手企業の技術職への就職**や**工業系大学進学**（指定校推薦）も充実しています。
(全求人票は3000社以上)

川崎工科の主な大学指定校推薦一覧 ※令和8年度入学 参考

- 工学院大学 先進工学部
- 東海大学 工学部
- 麻布大学 獣医学部
- 神奈川大学 工学部
- 関東学院大学 理工学部
- 日本大学 生産工学部
- 桐蔭横浜大学 医用工学部
- 千葉工業大学 工学部・先進工学部
- 神奈川工科大学 工学部・情報学部・健康医療科学部（管理栄養学科）他 多数頂戴しています。

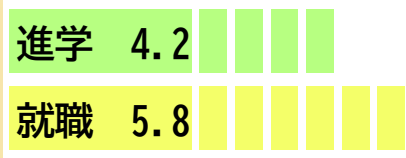
川崎工科の比率

● 生徒数・教員数



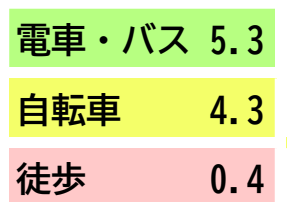
※生徒数 560名・教員数 80名

● 進学・就職



※令和7年度卒業生

● 通学方法



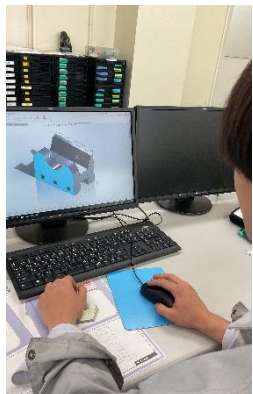
※令和8年度当初在籍数

機械系

MACHINE・ROBOT 機械・ロボット コース

機械系

MOBILITY モビリティ コース



・機械に関する基礎的な知識と技術、各種工作機械の操作や制御方法を学び、様々な産業分野で活躍できるエンジニアとなるための知識と技術を習得します。

・「人やモノの移動手段」「移動の可能性」(モビリティ)を題材として、材料の性質・機械加工・制御・環境問題について学び、自動車関連の幅広い産業現場で活躍するエンジニアの育成を目的として知識と技術を習得します。

教育課程 (機械・ロボットコース モビリティコース) と選択科目

		共通科目 18単位										専門科目 10単位					LHR
2年次 29単位	機械・ロボット	現代の国語	地理総合	数学Ⅱ	物理基礎	体育	保健	家庭基礎	論理・表現Ⅰ	数学B	実習	製図	機械工作	機械設計	総合的な探究の時間		
	モビリティ													自動車工学			
	単位数	2	2	3	2	2	1	2	2	2	4	2	2	2	1		
		共通科目 6単位			必修選択 10単位				専門科目 13単位					LHR			
3年次 29単位	機械・ロボット	文学国語	歴史総合	体育	必修選択A	必修選択B	必修選択C	必修選択D	課題研究	実習	製図	機械工作	機械設計				
	モビリティ												自動車工学				
	単位数	2	2	2	3	3	2	2	3	4	2	2	2				

※3年必修選択 10単位では 論理国語・物理・化学・数学Ⅲ・英語コミュニケーションⅡ・自動車工学・生産技術・原動機 国語表現・政治経済・倫理・物理基礎・化学基礎・生物基礎・数学C・論理表現Ⅱ・スポーツⅡ・フードデザイン を開講

目指すキャリアと卒業後の進路

・機械メンテナンスエンジニア 鉄道車両保守 自動車製造設計 精密機器・設計製造 精密計測エンジニア

▼近年の進学先

神奈川大学
 関東学院大学
 神奈川工科大学
 県立産業技術短期大学校
 日産横浜自動車大学校

▼近年の就職先

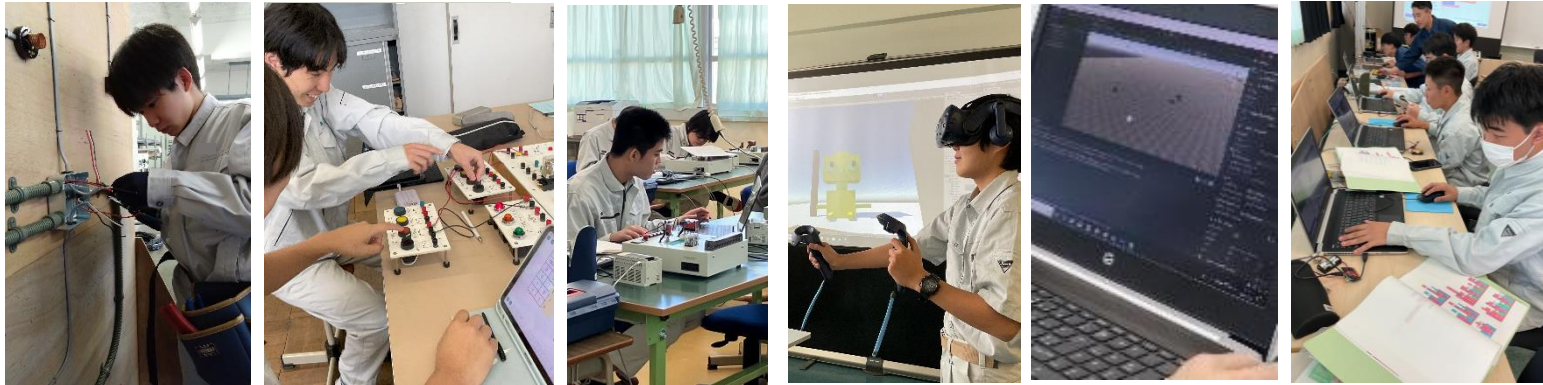
トヨタ自動車(株) 東急電鉄(株) JFEスチール(株)
 いすゞ自動車(株) 富士電機(株) JFEエンジニアリング(株)
 日本飛行機(株) UDトラック(株) JR東日本メカトロニクス(株)
 (株)昭特製作所 (株)ミットヨ 東芝エネルギーシステムズ(株)
 ユニプレス(株) (株)オカムラ 三菱ふそうトラック・バス(株)

資格検定 ○校外で講習を実施

○技能士 3級 (普通旋盤・機械検査) ○ガス溶接技能講習 ○ボイラー取扱技能講習 ○玉掛け技能講習
 ○フォークリフト運転特別教育 (1t未満) ○アーク溶接等の業務に係る特別教育 ○小型車両系建設機械特別教育
 ○実用英語技能検定 3級・準2級・2級 ○危険物取扱者乙種第4類 ○高所作業車運転技能講習 他

ELECTRICAL TECHNOLOGY 電気テクノロジー コース

INFORMATION ENGINEER 情報エンジニア コース



・電気の基礎的な学習から新エネルギーや発電に関する電力技術、発電機やモーター、電気工事に加え、電子工作、マイコン制御などについて、知識や技術を習得します。

・生成 AI で発展し続ける画面の中の世界と私達の活動する現実(フィジカル)世界を繋ぐ情報エンジニアとしての知識、技術を学びます。アルディーノ、マイクロビット、ロボットアームなどを活用して問題解決の方法を学びます。

教育課程（電気テクノロジーコース 情報エンジニアコース）と選択科目

		共通科目 18単位									専門科目 10単位				総合的な探究の時間	LHR
2年次 29単位	電気テクノロジー	現代の国語	地理総合	数学Ⅱ	物理基礎	体育	保健	家庭基礎	論理・表現Ⅰ	数学B	実習	ハードウェア技術	電気回路			
	情報エンジニア												電気回路	電子回路		
		2	2	3	2	2	1	2	2	2	4	2	2	2		
		共通科目 6単位			必修選択 10単位				専門科目 13単位					LHR		
3年次 29単位	電気テクノロジー	文学国語	歴史総合	体育	必修選択A	必修選択B	必修選択C	必修選択D	課題研究	実習	電気回路	電気機器	製図		2	
	情報エンジニア										電子回路	ソフトウェア技術	通信技術			
		2	2	2	3	3	2	2	3	4	2	2	2			

※3年必修選択 10単位では 論理国語・物理・化学・数学Ⅲ・英語コミュニケーションⅡ・電力技術・電子技術・コンピュータシステム技術・プログラミング技術・国語表現・政治経済・倫理・物理・化学・物理基礎・化学基礎・生物基礎・数学C・論理表現Ⅱ・スポーツⅡ・フードデザイン・電子計測制御 を開講

目指すキャリアと卒業後の進路

- ・電力設備保守 電気設備施工管理 エレベータエンジニア 製造設備保全 鉄道関連保守
- ・情報関連カスタマーエンジニア 通信エンジニア プログラマ システムエンジニア

▼主な近年の進学先

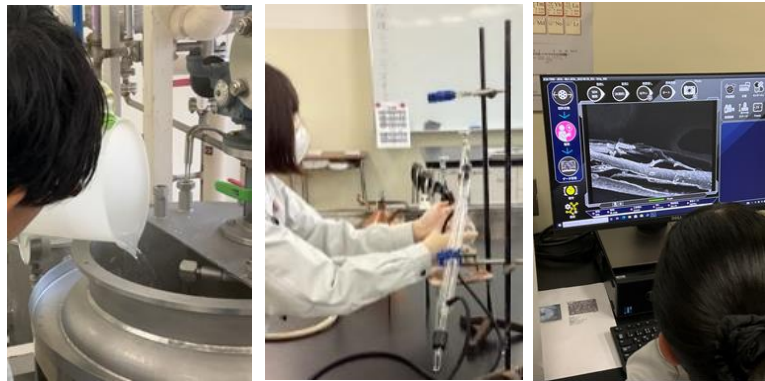
神奈川大学 東海大学
 神奈川工科大学 東京工芸大学
 関東学院大学 日本工学院専門学校
 東京工科大学 情報科学専門学校

▼主な近年の就職先

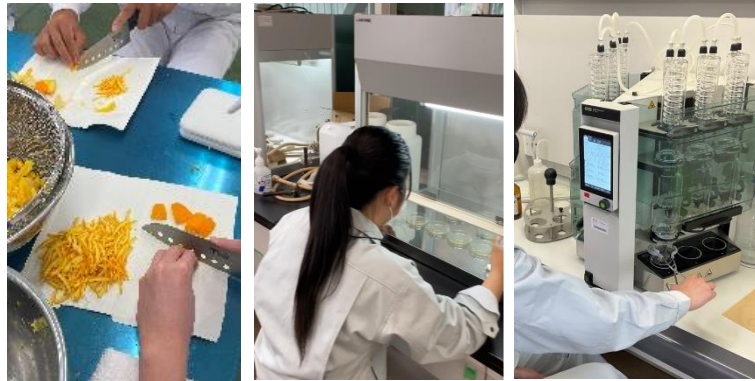
東急電鉄(株) (株)関電工 データサイエンス(株)
 京王電鉄(株) JFEテクノス(株) パブリックソフトウェア(株)
 京浜急行電鉄(株) 国立印刷局 東芝エレベータ(株)
 住友電気工業(株) 関東電気保安協会 大林ファシリティーズ(株)

資格検定 ○校外で講習を実施 ●単位習得で卒業時に試験の一部または全部が免除

- 第1種電気工事士 ○●第2種電気工事士 ●工事担任者 第二級アナログ通信・第二級デジタル通信
- 第3種電気主任技術者 情報処理技術者 ITパスポート・基本情報技術者 ○第2級陸上特殊無線技士
- ※卒業後の認定取得は実務経験が必要
- 実用英語技能検定 3級・準2級・2級 ○危険物取扱者乙種第4類 ○高所作業車運転技能講習 他



・水質検査や成分抽出などの「身の回りの環境」の調査、「リサイクル」という地球資源の再利用、「環境にやさしいものづくり」の3つをポイントに、化学の力でその基礎を学びます。



・バイオ化学でおいしいと感じるパンやチーズなどの発酵食品の製造原理や安全で安心な食品のための衛生管理、食品成分表に基づいた食品の成分分析や成分抽出など化学の力で食品製造技術や分析技術を学びます。

教育課程（環境エンジニアコース 食品サイエンスコース）と選択科目

		共通科目 18単位										専門科目 10単位			総合的な探究の時間	LHR
2年次 29単位	環境エンジニア	現代の国語	地理総合	数学Ⅱ	化学基礎	体育	保健	家庭基礎	論理・表現Ⅰ	数学B	実習	工業化学	地球環境化学	食品製造技術		
	食品サイエンス														2	2
		共通科目 6単位			必修選択 10単位				専門科目 13単位				LHR			
3年次 29単位	環境エンジニア	文学国語	歴史総合	体育	必修選択A	必修選択B	必修選択C	必修選択D	課題研究	実習	地球環境化学	工業化学				
	食品サイエンス												2	2	2	3
		2	2	2	3	3	2	2	3	4	2	4				

※3年必修選択 10単位では 論理国語・物理・化学・数学Ⅲ・英語コミュニケーションⅡ・化学工学・工業材料技術・食品化学工業・食品環境学・国語表現・政治経済・倫理・物理・化学・物理基礎・化学基礎・生物基礎・数学C・論理表現Ⅱ・スポーツⅡ・フードデザイン を開講

目指すキャリアと卒業後の進路

・工業化学系メーカーまたは食品系メーカー製造職・研究職（もしくは研究補助）化学分析技術職

▼主な近年の進学先

神奈川大学 化学生命学部 佐伯栄養専門学校
神奈川工科大学 工学部 日本工学院専門学校
関東学院大学 理工学部 東京テクニカルカレッジ

▼主な近年の就職先

日清製粉(株) AGC(株) 太陽油脂(株)
日清オイリオグループ (株)日本触媒
味の素ファインテクノ(株) 森永製菓(株)
J&T環境(株) 麒麟麦酒(株)横浜工場

資格検定 ○校外外で講習を実施

- 危険物取扱者 丙種・乙種第1～6類
- ボイラー取扱技能講習
- 有機溶剤作業主任者技能講習
- 特定化学物質等作業主任者技能講習
- ガス溶接技能講習
- 玉掛け技能講習
- 実用英語技能検定 3級・準2級・2級
- アーク溶接等の業務に係る特別教育 他

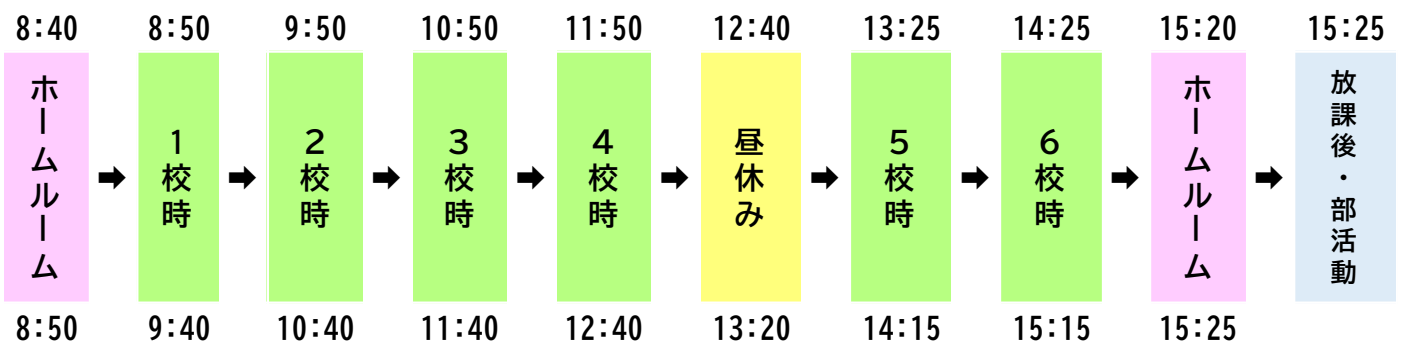
部活動（文化部・運動部）

軽音楽部	放送部	囲碁将棋部	機械研究部	陸上競技部	バレーボール部	剣道部	サッカー部
美術部	模型部	アマチュア無線部	電気研究部	硬式野球部	バスケットボール部	弓道部	テニス部
写真部	茶道部	吹奏楽部	化学研究部	アウトドア部	バドミントン部	卓球部	空手道部

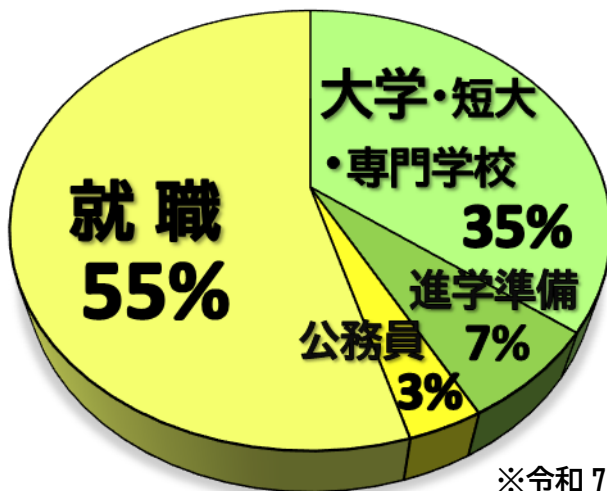


全国大会出場 アマチュア無線部 機械研究部 関東大会出場 化学研究部

1日のスケジュール



進路実績



※令和7年度卒業生 147名

- ★求人票数は **4400** 以上頂いており、大手企業の技術職・技能職など豊富にあります。
- ☆進学も指定校推薦を多く頂いており、3年次の選択科目で進学に必要な科目を修得することができます。

高校生ものづくりコンテスト

各高等学校で取り組んでいる、ものづくりの学習効果の発表の場として、高校生が一堂に会して、技術・技能を競い合う大会です。

★令和7年度 県大会結果

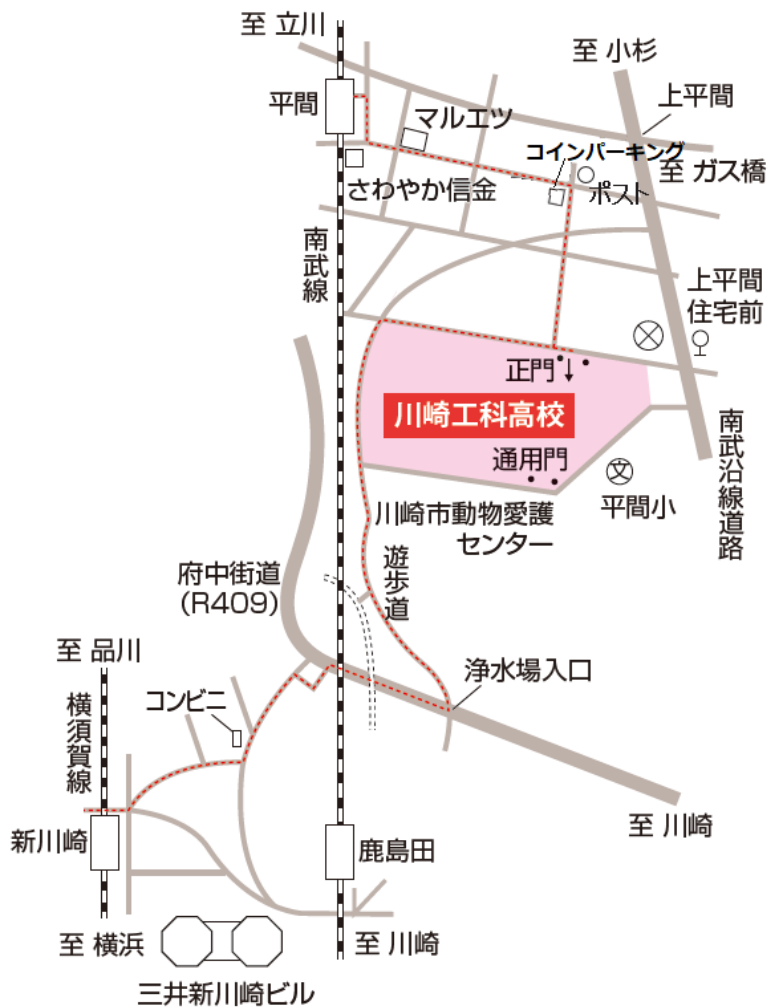
化学分析部門 第2位→関東大会 第2位 電気工事部門 第3・6位 電子回路組立部門 第3位
溶接競技部門 第1位→関東大会 第1位→今年度の全国出場予定

資格検定取得数

第1種電気工事士 5名 第2種電気工事士 12名 技能士 3級（普通旋盤・機械検査）計 6名
第2級陸上特殊無線技士 2名 第3級アマチュア無線技士 1名 危険物取扱者 乙種 第4類 2名
危険物取扱者 丙種 3名 他

アクセス

- ・JR 南武線「平間駅」 徒歩8分
- ・JR 横須賀線「新川崎駅」徒歩15分
- ・市営バス(川71系統ほか)上平間住宅前より 徒歩3分



連携事業

★インターンシップ (就業体験活動)

夏季休業中を中心に
2年次に実施して
います。



★デュアルシステム (就業体験活動)

3年1学期の課題研究
にて実施しています。



★企業・上級学校 による出前授業



★進路ガイダンス(1～3学年)



総合技術科



機械・ロボット

モビリティ

電気テクノロジー

情報エンジニア

環境エンジニア

食品サイエンス

学校説明会などの日程

- 6/13 (土) 全公立展 パシフィコ横浜
- 7/24 (金) 第1回 学校説明会 10:00～・ 14:00～
川崎市産業振興会館
- 8/7 (金) 川崎地区公私合同説明会
専修大学 生田キャンパス
- 9/26 (土) 第2回 学校説明会・高校体験プログラム 本校
- 10/24 (土) 川工祭(文化祭) 本校
- 11/7 (土) 第3回 学校説明会・高校体験プログラム 本校
- 12/19 (土) 第4回 学校説明会 本校

神奈川県立 川崎工科高等学校

Kawasaki Senior High School of Science and Technology

<問い合わせ先>

〒211-0013 川崎市中原区上平間1700番地7 ☎044-511-0114 (代表)

<https://www.pen-kanagawa.ed.jp/kawasakikoka-th/>

学校ホームページ



Instagram

